

## [アイデア・ナイト] 夜想記念日 思想の夕べ 京都は「すばらしい新世界」?

LA NUIT DES IDÉES / KYOTO : LE MEILLEUR DES MONDES ?

入場無料 Entrée libre

日仏同時通訳付 Traduction simultanée



【司会 Modérateur】

ブノワ・ジャケ Benoît JACQUET

建築家、歴史学者 architecte et historien

フランス国立極東学院(EFEO)京都支部長、京都大学客員准教授。建築家として京都の様々な様式の建築物の改修を手がけ、EFEO 京都支部のプロジェクトでは2014年にみかんぐみ(建築設計事務所)と共に、ホルシム賞を受賞。著作には Dispositifs et notions de la spatialité japonaise (EPFL Press, 2014年)他。

[1部 SESSION 1]

金子文子 Fumiko KANEKO  
建築デザイナー architecte designer

1991年、一級建築士事務所 Ciel Rouge Creation 設立(フランス建築家アンリ・ゲイダンと共同)代表取締役、2002年パリ事務所設立、2008年、スパホテルシュウエムラ「ウトコディープシーテラピセンター・ホテル」でグッドデザイン賞、2011年、東京の『アテネ・ランセ・100周年記念』リニューアルデザイン。2014年よりニューブランシュ KYOTO でオープハウス(詩宝箱)等数多くの話題作を手掛ける。



ウスピ・サコ Oussouby SACKO  
建築家、京都精華大学教授  
architecte et professeur

京都精華大学人文学部総合人文学科(社会専攻)ならびに大学院デザイン研究科教員。マリ(バマコ)出身。北京語言大学、南京東南大学等を経て、京都大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程修了。博士(工学)。取り残された地域や伝統的家屋の再生の分野について教鞭をふるう。また、建築遺産や無形文化財などに高い関心を持つ。

[2部 SESSION 2]

魚谷繁礼 Shigenori UOYA  
建築家 architecte

1977年生まれ。兵庫県出身。2003年京都大学工学研究科修了。現在、魚谷繁礼建築研究所代表。京都大学、京都建築専門学校などで非常勤講師。近著に『住宅リノベーション図集』(オーム社)、『地方で建築を仕事にする』(共著/学芸出版社)。



[3部 SESSION 3]

椿昇 Noboru TSUBAKI  
現代美術家、京都造形芸術大学美術工芸学科長 教授 plasticien et professeur

京都市生まれ、1977年、京都市立芸術大学美術専攻科西洋画科修了。2003年、「国連少年」(水戸芸術館)、2009年、「GOLD/WHITE/BLACK」展、京都国立近代美術館個展、2013年、瀬戸内芸術祭の齋の里と坂手港地区的ディレクションを担当。他にもサンディエゴ、ボストン、東京、京都そして台北等で個展、グループ展を多数開催。



小野規 Tadashi ONO  
写真家、京都造形芸術大学教授  
photographe et professeur

東京都生まれ、信州大学農学部林学科卒業後、環境と風景への関心から写真を始め、渡仏。1991年アル国立高等写真学校卒業。以後パリを拠点に、都市、建築、歴史を主題に写真作品の制作を行なう。2011年より京都造形芸術大学教授。

KYOTO 京都

LA NUIT DES IDÉES //

© Kyoto VR et Benoit Jacquet

## [アイデア・ナイト] 夜想記念日 思想の夕べ 京都は「すばらしい新世界」?

2017.1.26(木) 18:00-22:00

アンスティチュ・フランセ関西-京都

【入場無料 | 日仏同時通訳付】

## LA NUIT DES IDÉES KYOTO : LE MEILLEUR DES MONDES ?

26 janvier 2017 18h00-22h00

Institut français du Japon - Kansai / Kyoto, salle Inabata

[Entrée libre | Traduction simultanée]



会場アクセス/問い合わせ

アンスティチュ・フランセ関西-京都

〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町8  
Institut français du Japon - Kansai / Kyoto  
8 Izumidono-cho Yoshida Sakyo-ku Kyoto 606-8301  
Tel.075-761-2105 / Fax. 075-761-2106  
[www.institutfrancais.jp/kansai/](http://www.institutfrancais.jp/kansai/)



LA NUIT DES IDÉES //

© Ferdi Rizkiyanto

## 夜想記念日 思想の夕べ

海一世界と私たちを結ぶもの

2017.1.26(木) 16:30-18:15 映画上映 / 19:00-21:00 討論会

アンスティチュ・フランセ東京

【入場無料 | オンライン申込要 | 日仏同時通訳付】

## LA NUIT DES IDÉES

L'OCÉAN : TRAIT D'UNION ENTRE LE JAPON ET LE MONDE

26 janvier 2017 16h30-18h15 : Projection du film / 19h00-21h00 : Débat

Institut français du Japon - Tokyo, Espace images

[Entrée libre | Traduction simultanée]

主催 在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本 助成 アンスティチュ・フランセパリ本部  
オフィシャル・パートナー ヴェオリア・ジャパン株式会社 協力 ギヤガ株式会社 配信 日経チャンネル  
Organisateurs : Ambassade de France au Japon / Institut français du Japon | Soutien : Institut français  
Partenaires Veolia Japan, Gaga Films | Diffusion : Nikkei Channel

[オンライン申し込み(討論会のみ) Inscription en ligne pour le débat]

[www.institutfrancais.jp/ndi/](http://www.institutfrancais.jp/ndi/)

ご登録いただいた方のお席は、開始10分前まで確保させていただきます。

Les places des personnes inscrites seront réservées jusqu'à 10 minutes avant l'ouverture.



# LA NUIT DES IDÉES //

[初の世界5大陸同時開催]

## 思想のタベ

2017.1.26(木)

### LA PREMIÈRE NUIT DES IDÉES À TRAVERS LE MONDE

26 janvier 2017

[www.lanuitdesidees.com](http://www.lanuitdesidees.com)



© F.delaMure/MAEDI

LA NUIT DES IDÉES a été lancée en janvier 2016 par le ministre français des Affaires étrangères, Laurent Fabius. Elle a réuni au Quai d'Orsay des intellectuels, des artistes et des membres de la société civile, pour imaginer le monde de demain. En janvier 2017, l'Institut français lance une édition mondiale de la Nuit des Idées. Le 26 janvier au soir, des débats seront organisés sur les cinq continents, sur le thème « un monde commun ». Au Japon, deux villes participent à cette initiative, Kyoto, sur la revitalisation de la ville, et Tokyo sur les océans. Le débat à Tokyo sera retransmis en direct par Nikkei Channel, ainsi qu'en France sur la plateforme de la Nuit des Idées. Il sera aussi retransmis à La Cité de la Mer de Cherbourg, qui coopère actuellement avec la JAMSTEC sur un nouveau parcours d'exposition permanente.

#### 【関連イベント】日仏会館講演 Conférence à la Maison franco-japonaise

##### 「沿岸域から海洋域へ——人類学からみる海洋化とグローバル化」

2017年1月25日(水) | 18:30-20:30 | 日仏会館1階ホール | フランス語・通訳付き

「思想のタベ」の前日にベルナール・カラオラ(ピカルディ・ジュール・ヴェルヌ大学、Littocean会長)による記念講演開催。

司会：レミ・スコシマロ（日仏会館 日本研究センター）

##### Maritimisation et globalisation, du littoral à la planète Océan : un regard anthropologique

Mercredi 25 janvier 2017 | 18h30-20h30 | Maison franco-japonaise | en français, avec traduction en japonais  
Conférence de Bernard Kalaora, la veille de la Nuit des idées. Modérateur : Rémi Scoccimarro (UMIFRE 19 - MFJ)

[www.mfj.gr.jp/](http://www.mfj.gr.jp/)



##### タラ号太平洋プロジェクトが間もなく日本に寄港します！

13年前からスクーナー船タラ号とそのチームは世界中を350,000km操縦して来ました。2017年2月から4月にかけて、大学との珊瑚礁の共同研究のために日本にも寄港します。日本の各寄港で、一般的なイベントも開催されます！

##### L'expédition Tara Pacifique bientôt au Japon !

Depuis 13 ans, la goélette Tara et son équipage ont parcouru 350 000 km autour du monde. Elles se rendront au Japon de février à avril prochains pour étudier les récifs coralliens en collaboration avec les universités nippones, et viendront à la rencontre du public japonais lors de nombreuses escales !

<http://jp.oceans.taraexpeditions.org/>

© Tara Expeditions Foundation

# 夜想記念日 思想のタベ 海——世界と私たちを結ぶもの

LA NUIT DES IDÉES / TOKYO

L'OcéAN : TRAIT D'UNION ENTRE LE JAPON ET LE MONDE

16:30-18:15 映画「オーシャンズ」上映

Projection du documentaire Océans de Jacques Perrin

19:00-21:00 討論会(日経チャンネルにより日仏同時配信)

Débat (retransmis en direct en France et sur Nikkei Channel)

東京では初の開催となる《思想のタベ》は、「海——私達と世界を結ぶもの」をテーマに行われます。日本は海を通じて世界と結ばれているからです。ドキュメンタリー映画『オーシャンズ』の上映に続いて、海沿いから出発し、深海に潜り、冲合いへと戻る、浦島太郎の足跡にそって対談を進めます。海が世界共通の資産であることは、私達の日常生活で具体的にどう理解されるのでしょうか。海と私達の関係をどう結びなおせばよいのでしょうか？全てのものが関係し合う世界において、環境保護の必要性と経済目標をどう調和させればよいのでしょうか。これらの問題につき討論会で意見を交わします。登壇者の日頃の活動における情熱を皆さんと共有する機会でもあります。

Pour la première NUIT DES IDÉES à Tokyo, le thème « un monde commun » sera décliné par une soirée sur les océans, parce que c'est l'océan qui relie le Japon au reste du monde. Après la projection du film documentaire Océans, le débat suivra le périple d'Urashima Taro : partant du littoral, plongeant dans les abysses, pour se diriger ensuite vers le large. Les océans sont un bien commun mondial. Comment traduire cela de manière concrète dans nos vies ? Comment recréer le lien entre nous et les océans ? Comment allier les objectifs économiques de nos sociétés et la nécessité de protéger notre environnement, dans un monde où tout est lié ? Ces questions seront abordées lors du débat, qui sera aussi l'occasion pour les intervenants de partager leur passion avec le public.

【開会の挨拶 Ouverture】

ティエリー・ダナ 駐日フランス大使

Thierry DANA Ambassadeur de France au Japon

【司会 Modératrice】

野中ともよ 元NHKキャスター、特定非営利活動法人ガイア・イニシアティブ代表理事

Tomoyo NONAKA Ancienne présentatrice de NHK, présidente de l'ONG Gaia Initiative

上智大学大学院文学研究科前期博士課程終了。NHK「海外ウイークリー」「サンデースポーツスペシャル」等、テレビ東京「ワールド・ビジネス・サテライト」等、数々の番組でメインキャスターを務めた後、日興フィナンシャル・インテリジェンス理事長、アセビリー、日本放送、三洋電機などで社外取締役を務める。2005年～2007年三洋電機代表取締役会長。また、1990年代より財政制度審議会、法制審議会、中央教育審議会ほか多数の政府審議会委員を歴任。現在は、2007年8月に立ちあげたNPO法人ガイア・イニシアティブ代表として地球環境・エネルギー問題と地域活性化に取り組む。East West Center(ハワイ大学)客員研究員。Club of Rome(ローマクラブ)公式メンバー。国境なき医師団フィランソロピク・アドバイザー。

【PANEL 1】

## 海岸 LELITTORAL

ベルナール・カラオラ 社会人類学、ピカルディ・ジュール・ヴェルヌ大学、Littocean 会長

Bernard KALAORA Socio-anthropologue spécialiste de l'environnement, Président de l'association Littocean

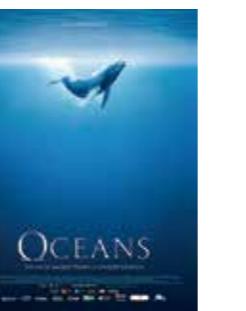
社会人類学者。沿岸観測所の科学参事官を務め、環境社会学の教授であった。現在は衝平な海洋空間のためのLITTOCEAN協会の会長。特に森林、砂漠、沿岸を研究し、環境分野の基本書を執筆。彼の研究成果は、公共政治と社会科学における環境への配慮の啓蒙に貢献している。[www.littocean.fr](http://www.littocean.fr)

島山重篤 NPO法人森は海の恋人代表、京都大学教授

Shigeatsu HATAKEYAMA Professeur à l'Université de Kyôto et président de l'association "la forêt amie de la mer"

宮城県で牡蠣養殖業を営む傍ら、豊かな海を取り戻すため、1989年より漁民による広葉樹の植林活動「森は海の恋人」運動を続ける。また、子どもたちを養殖場へ招き、環境教育のための体験学習を続け、その数は一万人を超える。2012年 国連森林フォーラム「フォレストヒーローズ」受賞、著書にレイ・ヴィトンとの絆を描いた「牡蠣とトランク」(2015年)がある。京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授。

TOKYO 東京



『オーシャンズ』  
監督：ジャック・ペラン、ジャック・クルゴ

このドキュメンタリー映画は、海の美しさを紹介するに留まらず、人間が大自然保护する生命に及ぼす負荷を問い、過剰漁獲や水質汚染、気候変動に直面する海洋の保護へと私達を説いています。

2011年フランス最優秀ドキュメンタリー映画賞受賞



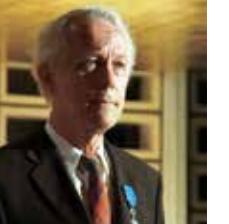
【PANEL 2】

## 海底 LES ABYSES

イブ・エノック フランス海洋研究所アジア太平洋海洋ガバナンス政治参事官

Yves HENOCQUE Chercheur et correspondant Asie-Pacifique à l'IFREMER

海洋環境学博士として、海洋生物の増殖の分野で貢献してきた。1981年～1987年まで日本で研究者、科学科担当官を務めた後、フランス国立海洋研究所アジア・太平洋特派員となる(2013年～2016年は在京)。特に海底鉱脈開発の環境への影響を研究している。



【PANEL 3】

## 海と大気 OCÉAN ET ATMOSPHÈRE

ローマン・トルブレ タラ号太平洋プロジェクト基金局長

Romain TROUBLÉ Directeur général de la Fondation TARA Expéditions

幼い頃から海に魅せられたトルブレは、生物学者であると同時に航海術にも長けており、これまでに2回クープ・ド・アメリカに出場している。海洋の環境危機と気候変動の影響を調査研究するタラ号太平洋プロジェクトで現職。タラ号は日本にも近日寄港する。<http://jp.oceans.taraexpeditions.org/>

新竹積 沖縄科学技術大学院大学教授

Tsumoru SHINTAKE Professeur à Okinawa Institute of Science and Technology Graduate University

九州大学にて工学博士号取得後、高エネルギー加速器研究機構、米スタンフォード大学等での研究を経て、理化学研究所勤務時に、SACLAC(兵庫県の播磨科学公園都市内にあるX線自由電子レーザー(XFEL)施設)におけるCバンド主加速器の建設を統括。このSACLACの成功により、2011年の自由電子レーザー国際会議において自由電子レーザー(FEL)賞を受賞。また2015年には応用物理学会による光・量子エレクトロニクス業績賞(宅間宏賞)を受賞する。2011年より沖縄科学技術大学院大学(OIST)教授。現在はOISTにて、低エネルギーホログラフィー型電子顕微鏡の研究を進めるとともに、海洋エネルギー開発にも取り組んでいる。

川上穂 環境省自然環境局総務課長

Tsuyoshi KAWAKAMI Directeur du département de la nature du ministère de l'environnement

1989年、環境庁入庁。廃棄物・リサイクル対策部循環型社会推進室長、総合環境政策局総務課企画官、同環境経済政策課長等を経て2014年4月より現職。OECD(経済協力開発機構)、滋賀県、上智大学大学院に出向。循環型社会形成推進基本法の制定、環境白書の執筆・編集等に関わる。前OECD環境保全成果審査ワーキングパーティー共同副議長。環境省地球環境局市場メカニズム室長、自然環境局総務課長を経て現在はJESCO管理部長。

【特別ゲスト Invité spécial】

伊東豊雄 建築家

Toyo ITO Architecte

1941年生まれ。主な作品に「せんだいメディアテーク」、「みんなの森 さふmediaコスモス」、「台中国家歌劇院(台湾)」など。ヴェネチア・ビエンナーレ金獅子賞、王立英国建築家協会(RIBA)ロイヤルゴールドメダル、プリツカー建築賞など受賞。2011年に私塾「伊東建築塾」を設立。児童対象の建築スクールや、地方の島のまちづくりなど、これからのかまちや建築を考える建築教育の場として様々な活動を行っている。

会場アクセス / 問い合わせ

アンスティチュ・フランセ東京

〒162-8415 東京都新宿区市谷船河原町15

Institut français du Japon - Tokyo

15 Ichigaya-funagawara-machi, Shinjuku-ku, Tokyo 162-8415

Tel. 03-5206-2500 / Fax. 03-5206-2501 / [www.institutfrancais.jp/tokyo/](http://www.institutfrancais.jp/tokyo/)

